

## 【参考資料】



### エコベール社（ベルギー）が 業界初の100%植物性ボトルを採用！

エコロジー洗剤のパイオニア企業であるエコベール社（ベルギー・マーレ）が、洗剤メーカーでは世界初の「100%植物性プラスチックボトル」を採用！！

日本市場では、2011年秋以降に本ボトルを使用した商品が店頭が登場します。

再生可能資源であるサトウキビを原料とした高密度ポリエチレン（PE）を液体製品のボトルに採用します。この100%植物性ボトルの採用で、中身の洗剤と容器の両方が石油のように枯渇することのない再生可能な植物由来原料ベースとなります。エコベール社ではこの画期的な植物性ボトルを“**プラントスティック**”と名付けました。

この高密度ポリエチレンは、世界初の認証植物性プラスチック製造企業であるブラジルの「ブラスケム社」製です。

“**プラントスティック**”の製造工程は信じられないほどシンプルです。サトウキビは砂糖を製造するために収穫されます。それから発酵・蒸留することでサトウキビ由来のエタノールが作られます。この蔗糖発酵エタノールを脱水することでエチレンが作られ、重合することでポリエチレン（PE）—世界で最も多く使われているプラスチック素材—に転換されます。このサトウキビ由来のポリエチレンは、石油由来のものと比較して少なくとも75%の温室効果ガス削減のポテンシャルがあります。製造の全行程が効率的で、エコベール社が1年に使用するボトルの製造には、たった0.6平方キロメートルほどのサトウキビ畑の収穫で賄えます。

エコベール社は、CO<sub>2</sub>の削減にも著しい効果のあるこのサトウキビ由来プラスチック“**プラントスティック**”を洗剤メーカーで最初に採用することで、エコロジー洗剤メーカーのパイオニア企業としての地位をさらに強固にします。

今後は、サトウキビが収穫される農場から、ポリエチレン粒子が運ばれるボトル製造工場まで製造工程要素のすべての段階を通してきめ細かく監視していきます。